

【返還免除の基本例】

(基本的な考え方)

- ◎ 貸与を受けた期間と同一期間、免除施設である「地域医療機関」で、医師として勤務された場合、奨学金の返還が免除されます。
- ◎ 勤務は免除施設と猶予施設を組み合わせ、計画的に勤務することも可能です。
ただし、猶予施設での勤務は最長で5年間を限度とします。

貸・・・貸与を受けた年

○・・・免除施設(地域医療機関<P2「別表1」参照>)で勤務

△・・・猶予施設(指定医療機関<P2「別表2」参照>)で勤務

[パターン1]大学生

区 分	大学生						臨床研修		専門研修 ^(3年の場合)			勤務		
所属施設	大学						大学・臨床 研修病院		免除施設			免除施設		
貸与・勤務の状況	貸	貸	貸	貸	貸	貸	—	—	○	○	○	○	○	○

- (留意点) ◆ 大学卒業後、1年以内に医師免許を取得
◆ 免除施設において貸与を受けた期間(6年間)と同じ期間勤務
※ 臨床研修の期間は勤務した年数にはカウントされません。

[パターン2]研修医等・大学院生

区 分	研修・履修等		専門研修	
所属施設	臨床研修病院・ 大学院等		免除施設	
貸与・勤務の状況	貸	貸	○	○

- (留意点) ◆ 免除施設において貸与を受けた期間(2年間)と同じ期間勤務

[パターン3]研修医等・大学院生

区 分	研修・履修等		専門研修(4年の場合)				勤務
所属施設	臨床研修病院・ 大学院等		猶予 施設	免除 施設	猶予施設		免除 施設
貸与・勤務の状況	貸	貸	△	○	△	△	○

- (留意点) ◆ 免除施設において貸与を受けた期間(2年間)と同じ期間勤務
◆ 猶予期間(5年以内)は猶予施設で勤務可

[パターン4]重複貸与(臨床研修時2年、専門研修時1年の計3年貸与)

区 分	臨床研修		専門研修(研修期間5年の場合)					勤務			
所属施設	大学・臨床 研修病院		猶予施設					猶予 施設	免除施設		
貸与・勤務の状況	貸	貸	貸	△	△	△	△	△	○	○	○

- (留意点) ◆ 免除施設において貸与を受けた期間(臨2年+専1年の計3年)と同じ期間勤務
◆ 猶予期間(5年以内)は猶予施設で勤務可
※ 重複貸与とは、専門研修、臨床研修、大学院、大学の4つの区分のうち、2つ以上の区分で貸与を受けることをいいます。